## 歳入予算における予算構成の見直し

## 【国民健康保険特別会計】

〇 国保広域化に伴い、次のとおり予算構成が大幅に見直されました。

款	項目	備考
1	国民健康保険税	
	1 国民健康保険税	
	1 一般被保険者国民健康保険税	
	2 退職被保険者等国民健康保険税	
2 仮	<b>史用料及び手数料</b>	
	1 手数料	
	1 総務手数料	
3 🛭	国庫支出金	
	1 国庫補助金	
	1 災害臨時特例補助金	
	△調整交付金	廃目
	△国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金	廃目
	△国 <u>庫負担金</u>	廃項
	△療養給付費等負担金	廃目
	△高額医療費共同事業負担金	廃目
	△特定健康診査等負担金	廃目
4 4	支出金	
	1 県補助金	
	1 保険給付費等交付金	新設
	△調整交付金	廃目
	△県負担金	廃項
	△高額医療費共同事業負担金	廃目
	△特定健康診査等負担金	廃目
5 貝	<u> </u>	
	1 財産運用収入	
	1 利子及び配当金	
6 糸	<sup>操</sup> 入金	
	1 他会計繰入金	
	1 一般会計繰入金	

款	項	目	備考
(6	繰入会	金)	
	2 基	金繰入金	
		1 財政調整基金繰入金	新設
		2 保険給付費支払基金繰入金	
		3 高額療養費つなぎ資金貸付基金繰入金	
7 彩	越金		
	1 絼		
		1 繰越金	
8 請	拟入		
	1 辺	E滞金、加算金及び過料	
		1 一般被保険者延滞金	
		2 退職被保険者等延滞金	
	2 雑	<b></b>	
		1 一般被保険者第三者納付金	
		2 退職被保険者等第三者納付金	
		3 一般被保険者返納金	
		4 退職被保険者等返納金	
		5 療養給付費等負担金	新設
		6 療養給付費等交付金	新設
		7 雑入	
△療	養給付	費等交付金	廃款
	△療	養給付費等交付金	廃項
		△療養給付費等交付金	廃目
△前	期高齢	者交付金	廃款
	△前!	期高齢者交付金	廃項
		△前期高齢者交付金	廃目
Δ共	同事業	交付金	廃款
	△共	司事業交付金	廃項
		△高額医療費共同事業交付金	廃目
		△保険財政共同安定化事業交付金	廃目

## 歳入予算の概要

## 【国民健康保険特別会計】

_						康保険柷		棿分		7	柷分
平成30年	年度当初予算額	2, 19	1, 815	千円 平成 29	9年度当初予算	額 2,	136, 128	3千円 平成 2	28 年度決算額	2,	375,229千円
	一般被保険者 一般世帯数 調定見込額 2,3 ※ 国民健康保 割、均等割 ※ 平成 3 0 年	険税は、医 、平等割が	帯 円×収納見込 を療給付費分 、課税されま	、後期高齢者 す。	<b>首支援金分、介</b>	護納付金分に	分かれ、下表	のとおり、所	得割、資産		
概要				所得割	資産割	均等割	平等割	賦課限度額		担当課	国保医療課
	医療給付費	5/\	改定後	7.4%	10%	20,000 円	3,000円	54 万円			
	区原和刊負	:37	改定前	6.9%	20%	15,000 円	6,000円	54 万円			
	   後期高齢者	古塔会公	改定後	2.0%	_	8,000円	_	19 万円			
	1次 7 1 同 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	又1灰並刀	改定前	1.9%	_	6,000円	_	19 万円			
	   介護納付金	·A	改定後	1.4%	_	12,000 円	_	16 万円			
	月 月 長附竹 (立	: <i>J</i> J	改定前	1.2%		11,000円	_	16 万円			

款 1 国民健康保険税 項 1 国民健康保険税 目 1 一般被保険者国民健 節 2 後期高齢者支援金分 細節 後期高齢者支援金分 康保険税 現年課税分 現年課税分

 平成30年度当初予算額
 639,281千円
 平成29年度当初予算額
 572,605千円
 平成28年度決算額
 633,989千円

4-4-7EL EV

概要

被保険者 36,349 人

調定見込額 685,777 千円×収納見込率 93.22%=639,281 千円

担当課

国保医療課

款1	国民健康保険税	項1	国民健康信	呆険税 目	1 一般被保険者国 康保険税	民健 節3	介護納付金分現年課 税分		介護納付金分現年課 税分
平成30年	年度当初予算額	199,	183千円	平成29年度当初	1	9,040千円	1		206,706千円
概要	被保険者 10,582 調定見込額221,56 ※ 40歳以上65歳	1千円×収		· ·	円			担当課	国保医療課
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康位	呆険税 目:	1 一般被保険者国 康保険税	民健 節 4	医療給付費分滞納繰 越分		医療給付費分滞納繰 越分
平成30年	年度当初予算額	123,	936千円	平成29年度当初	予算額 22	2, 165千円	平成 28 年度決算額		194,967千円
概要	調定見込額 525, 60	0 千円×収	納見込率 23.	58%=123, 936 千日	円			担当課	収税課
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康信	呆険税 目:	1 一般被保険者国 康保険税	民健 節 5	後期高齢者支援金分 滞納繰越分		後期高齢者支援金分 滞納繰越分
平成30年	年度当初予算額	34,	051千円	平成 29 年度当初	予算額 4	4,295千円	平成 28 年度決算額		44,586千円
概要	調定見込額 139, 50	0 千円×収	納見込率 24.	41%=34, 051 千円	]			担当課	収税課
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康任	呆険税 目:	1 一般被保険者国 康保険税	民健 節6	介護納付金分滞納繰 越分		介護納付金分滞納繰 越分
平成30年	年度当初予算額	16,	576千円	平成 29 年度当初	予算額 2	5,556千円	平成 28 年度決算額		24,798千円
概要	調定見込額 74,000	千円×収約	———— 内見込率 22. 4	0%=16,576 千円				担当課	収税課

款 1	国民健康保険税	項1	国民健康保	· L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	退職被保険者等 健康保険税	等国民 節1	医療給付費分現年課 税分		医療給付費分現年課 税分
平成30	年度当初予算額	18,	3 2 8 千円	平成 29 年度当初予	· 算額 4	9,617千	円 平成 28 年度決算額		73,670千円
概要	金の受給権を取 齢者医療制度の る 65 歳未満の	等とは、厚生 文得している O創設に伴い 退職者を対	年金等被用者 6 65 歳未満の い平成 20 年 4 象に存続され	年金の加入期間が 彼保険者及び被保険 月から廃止されまし	食者の被扶養者です したが、経過措置と 平成 30 年度につい	。また、退職者 して平成 26 年	F以上あって、その年 斉医療制度は、後期高 E度末までの間におけ 年度末までに退職者	担当課	国保医療課
款1	国民健康保険税	項1	国民健康保	₿ ₿ ₿ ₿ ₿ ₽ В В В В В В В В В В В В В В	退職被保険者等 健康保険税	等国民 節2	後期高齢者支援金分 現年課税分		後期高齢者支援金分 現年課税分
平成30	年度当初予算額	5,	163千円	平成 29 年度当初予	·算額 1	2,825千	円 平成 28 年度決算額		18,886千円
概要	退職被保険者等 調定見込額 5,306	273 人 千円×収納	見込率 97. 32%	%=5, 163 千円				担当課	国保医療課
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康保	₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽	退職被保険者等 健康保険税	等国民 節3	介護納付金分現年課 税分		介護納付金分現年課 税分
平成30	年度当初予算額	3,	680千円	平成 29 年度当初予	·算額 1	0,236千	円 平成 28 年度決算額		16,777千円
概要	退職被保険者等 調定見込額 3,783 ※ 40 歳以上 65 歳			•				担当課	国保医療課

款 1	国民健康保険税	項1	国民健康任	呆険税 目 2	退職被保険者等国民 健康保険税	節 4	医療給付費分滞納繰 越分		医療給付費分滞納繰 越分
平成30	年度当初予算額	2,	742千円	平成29年度当初予	1	259千円			5,504千円
概要	調定見込額 9,800 =	担当課	収税課						
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康的	呆険税 目 2	退職被保険者等国民 健康保険税	節 5	後期高齢者支援金分 滞納繰越分		後期高齢者支援金分 滞納繰越分
平成30	年度当初予算額		667千円	平成29年度当初予	算額 1,4	68千円	平成 28 年度決算額		1,233千円
概要	調定見込額 2, 400 =	千円×収納	見込率 27.81	%=667 千円				担当課	収税課
款 1	国民健康保険税	項1	国民健康任	呆険税 目 2	退職被保険者等国民 健康保険税	節 6	介護納付金分滞納繰 越分		介護納付金分滞納繰越分
平成30	年度当初予算額		595千円	平成29年度当初予	算額 1, 5	5 5 1 千円	平成 28 年度決算額		1,182千円
概要	調定見込額 2, 150 =	千円×収納	見込率 27. 68	%=595 千円				担当課	収税課

款 4	県支出金	項1	県補助金	目:	1 1	保険給付費等交付金	節 1	普通交付金	細節	普通交付金	
平成30	年度当初予算額	10,571,	860千円	平成 29 年度当初	予算額		0 千円	平成 28 年度決算額			0 千円
概要	険給付費に要で 交付額 10,571 ・一般被保険 ・一般被保険 ・一般被保保 ・一般被保保 ・一般被保保 ・退職被保保 ・退職被保保 ・退職被保保 ・退職被保保 ・退職被保険 ・退職被保険 ・退職被保険 ・退職被保険	する費用の全額,860千円 者療養費額 行門 者療養費額 新子門 者療養費 療 介費 養養	<ul><li>(出産・葬祭</li><li>療養費分</li><li>分</li></ul>			、 民健康保険事業の円: の交付されるものです		をな実施のため、保	担当課	国保医療課	

款 4	県支出金	項1	県補助金	目 1	保険給付費等交付金	節 2	特別交付金	細節	特別交付金
平成30	年度当初予算額	169,	281千円	平成29年度当初予算	額	0千円	平成 28 年度決算額		0千円
概要	されるものです。 交付額 169, 281 <sup>-</sup> ① 医療費適正化 交付額①=127, ② 特定健康診査 ア 個別健診 <sup>-</sup> イ 集団健診 <sup>-</sup> 交付額②(ア+ ③ 特定保健指導 ア 動機付け支担	千円=①+②+ に係る市町木 869 千円 の受診人数に 5,490 円×9,9 1,190 円×1,4 イ) =40,40 ほの実施人数に 後 4,900 円 7,060 円	で 対の努力に応 に応じた金額の 10 人×2/3= 481 人×2/3= 7 千円 に応じた金額の ×160 人×2/ × 30 人×2/		として、交付されるも 負担金として交付され 負担金として交付され 1,220 円×160 人×2	のです。 るものです るものです /3〔実績評イ	-。 -。 価のみ〕=652 千円	担当課	<ol> <li>国保医療課</li> <li>健康管理課</li> <li>地域保健課</li> </ol>
款 6	繰入金	項1	他会計繰力	八金 目 1	一般会計繰入金	節 1	保険基盤安定繰入金	細節	保険基盤安定繰入金
平成30	年度当初予算額	434,	217千円	平成 29 年度当初予算额	頁 443,	2 2 4 千円	平成 28 年度決算額		465, 583千円
概要		<b>検の一定割台</b>	合を公費で補填	骨で補填する制度(保険 真する制度(保険者支援 <u>)</u>			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	担当課	国保医療課
款 6	繰入金	項1	他会計繰力		一般会計繰入金		職員給与費等繰入金	細節	職員給与費等繰入金
平成30	年度当初予算額	86,	074千円	平成 29 年度当初予算额	66,	238千円	平成 28 年度決算額	ı	54,006千円
概要	国民健康保险 <i>(</i> )	)事務の執行に	ア要する経費を	:一般会計から繰入れる。	よのです			担当課	国保医療課

款 6	繰入金	項1	他会計繰入	金 目1	一般会計繰入金	節 3	出産育児一時金繰入	細節	出産育児一時金繰入金
							金		
平成30	年度当初予算額	40,	600千円	平成 29 年度当初予算額	33,	600千円	平成 28 年度決算額		38,837千円
概要	出産育児一時金0	)2/3 相当額	を一般会計か	ら繰入れるものです。				担当課	国保医療課
款 6	繰入金	項1	他会計繰入	金 目1 -	一般会計繰入金	節 4	財政安定化支援事業繰入金		財政安定化支援事業繰 入金
平成30	年度当初予算額	49,	106千円	平成 29 年度当初予算額	67,	929千円	平成 28 年度決算額		40,803千円
概要	低所得者や高齢者 されているもので、			険の財政健全化及び保険 のです。	税負担の平準化のた	め、地方財政	女措置(地方交付税)	担当課	国保医療課
款 6	繰入金	項1	他会計繰入	金 目1 -	一般会計繰入金	節 5	その他一般会計繰入 金	細節	その他一般会計繰入金
平成30	年度当初予算額	468,	503千円	平成 29 年度当初予算額	574,	009千円	平成 28 年度決算額		780,769千円
概要	国民健康保険特別	川会計の収支	不足分を一般	会計から補填するもので	す。			担当課	国保医療課